

東京大学史料編纂所 特任研究員の募集

概要：

平成 19 年度～平成 23 年度科学研究費補助金(学術創成研究費)「目録学の構築と古典学の再生—天皇家・公家文庫の実態復原と伝統的知識体系の解明—」(研究代表者 東京大学史料編纂所教授 田島 公 [課題番号：19G S 0102]、本年度は 3 年目)では、研究課題遂行のため、東山御文庫本・伏見宮家本のデジタル画像に対応する 1 画像ごとの内容目録を作成中です。それに伴い、禁裏・公家文庫収蔵古典籍のデジタル画像内容目録の作成、同デジタル画像の集積の補助(データの大型画像サーバーへのアップ)など、前近代の古典籍(特に和歌関係資料)の目録学的研究及び上記科研の研究活動の運営のサポートを行いながら、その成果や研究方法を学び、博士論文の作成・公表に役立たせたいと希望する国文学または日本文学専攻の研究職員を 2～3 名募集します。

機関・部署名：東京大学・史料編纂所

所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

職種：特任研究員 2～3 名程度

勤務形態：週 1 日 7 時間程度

(平成 22 年度の科研費の予算が十分に確保された場合、週 3 日程度まで勤務が可能)。給与は本学の規定による。

応募資格：次の各要件を全て満たす者。

- (1) 大学院博士後期課程(国文学または日本文学専攻)単位取得の学歴を有する者。
- (2) 平成 21 年 12 月末日現在、国文学または日本文学の博士号を未取得の者で、平成 22 年度中に確実に博士号を取得出来る者。
- (3) 中世文学(特に和歌)に関する査読研究論文が 5 本以上ある者。
- (4) 禁裏・公家文庫収蔵古典籍の目録学的な研究に関心があり、禁裏・公家文庫収蔵の和歌を素材にした論文または史料翻刻・年譜・年表等を発表したことがある者。
- (5) コンピュータの操作に堪能である者。

募集期間：平成 21 年 12 月 8 日(火)～12 月 28 日(月)(必着)

採用予定日：平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日

提出書類：

- (1) 履歴書(写真貼付)。下記にある書式で提出下さい。
http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/pdf/yousiki_000.xls
- (2) 大学院博士後期課程の単位取得を証明する書類。
- (3) 提出中または提出予定の博士論文の概要・要旨(4000字程度。書式は任意)
- (4) 指導教員の推薦状(書式は任意だが、博士論文提出者の場合は、提出論文の内容の評価に関して、また博士論文提出予定者の場合は、博士論文の進捗状況と今後の見通しに関して、も触れること)
- (5) 全ての研究業績リスト(様式は任意だが、査読の有無を明確に記すこと)
- (6) 査読論文のコピーまたは抜刷 (5点)
- (7) 禁裏・公家文庫収蔵の和歌を素材にした論文または史料翻刻・年譜・年表等のコピーまたは抜刷 (1点)
- (8) 特任研究員に採用された場合、上記科研の研究課題の遂行に従事することが博士論文を中心とした自己の今後の研究にどの様に生かすことができるかを、具体的な資料に即してまとめたレポート(2000字程度。書式は任意)

送り先：封筒に「特任研究員応募書類在中」と朱書の上、下記に、提出期限までに簡易書留等配達記録が残るもので送付すること(平日の場合は勤務時間中なら直接持参してもよい)。

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学史料編纂所総務・給与チーム係長 堀

問い合わせ先：

東京大学史料編纂所・古代史料部門・教授 田島 公

Eメールの場合は、tajima の後に、@hi.u-tokyou.ac.jp をつけて下さい。

なお、科学研究費補助金(学術創成研究費)「目録学の構築と古典学の再生—天皇家・公家文庫の実態解明と伝統的知識体系の解明—」の概要に関しては、東京大学史料編纂所のホームページ上の「<http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/kodai/kinri-kuge-index.html>」を参照のこと。

選考方法：応募書類により選考し、適任者に関しては随時面接を行う(面接に伴う交通費等は支給しません)

備考：応募書類は返却しません。

東京大学史料編纂所 学術支援職員(事務系)の募集

概要：

平成 19 年度～平成 23 年度科学研究費補助金(学術創成研究費)「目録学の構築と古典学の再生—天皇家・公家文庫の実態復原と伝統的知識体系の解明—」(研究代表者 東京大学史料編纂所教授 田島 公 [課題番号: 19G S 0102]、本年度は 3 年目)の研究課題遂行に伴う、出張関係書類((内申書・報告書・依頼状等)の作成、会計書類(購入依頼即決議書等)の作成、主催講演会関係書類の作成等の事務処理、郵便物発送等、科研組織・研究室の運営雑務等及び古典籍・古文書(活字化された翻刻史料)や日本史・日本文学の学術論文など原稿の入力が行える学術支援職員を 1 名募集。

機関・部署名：東京大学・史料編纂所

所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

職種：学術支援職員

勤務形態：

週 35 時間程度(平成 22 年度の科学研究費が十分に確保された場合、勤務状況が優れた者はフルタイム勤務に切り替えることもあり得る)。給与は本学の規定による。

応募資格：次の各要件を満たす者。

- (1) 高等学校卒業以上の学歴を有する者。
- (2) 科学研究費補助金などによる、年間総額 1 億円以上(間接経費も含む)の人文社会系大型研究プロジェクトの事務経験がある者。
- (3) コンピュータの操作に堪能である者。
- (4) 日本の古典籍・古文書や日本史に関する学術論文等の入力経験のある者。

募集期間：平成 21 年 12 月 14 日(月)～12 月 28 日(月) (必着)

(適任者に関しては面接を適宜行い、採用が決定した場合は募集期間を短縮することがある)

採用予定日：平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日

(勤務実績が良好な場合は、更に 1 年間の再任あり。但し平成 23 年度の科学研究費の分配状況により、勤務条件変更あり)

提出書類：

- (1) 履歴書(写真貼付)。下記にある書式で提出下さい。
http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/pdf/yousiki_000.xls
- (2) 高等学校の卒業証書の写し(コピー)または卒業証明書。
- (3) 年間総額1億円以上(間接経費も含む)の人文社会系大型研究プロジェクト名と本人が担当した役割を記したもの(書式・形式は自由)。関わった上記事業(プロジェクト)の直属の責任者名(研究リーダー・上司など概要を確認できる研究者の氏名と連絡先)。
- (4) 入力経験のある古典籍史料名等の一覧。

送り先：封筒に「学術支援職員応募書類在中」と朱書の上、下記に、提出期限までに簡易書留等配達記録が残るもので送付すること(平日の場合は勤務時間中なら直接持参してもよい)。

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学史料編纂所総務・給与チーム係長 堀

問い合わせ先：

東京大学史料編纂所・古代史料部門・教授 田島 公

Eメールの場合は、[tajima](mailto:tajima@hi.u-tokyou.ac.jp) の後に、@hi.u-tokyou.ac.jp をつけて下さい。

なお、科学研究費補助金(学術創成研究費)「目録学の構築と古典学の再生―天皇家・公家文庫の実態解明と伝統的知識体系の解明―」の概要に関しては、東京大学史料編纂所のホームページ上の「<http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/kodai/kinri-kuge-index.html>」を参照のこと。

選考方法：応募書類により選考し、適任者に関しては随時面接を行う(面接に伴う交通費等は支給しません)

備考：応募書類は返却しません。